

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月
国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 広島県立呉三津高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒737-0814 広島県呉市山手1丁目5番1号

E-mail : kuremitsuta-h@hiroshima-c.ed.jp

Website : www.kuremitsuta-h.hiroshima-c.ed.jp

児童生徒数：男子 318名 女子 320名 合計 638名
児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動 (下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動 生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 その他 ())
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- ・切り抜き新聞作成－社会の中にある諸課題を把握するとともに問題意識を深めた。
- ・詩のボクシング－豊かな言語感覚をはぐくむとともに自ら考え表現する手法を学んだ。
- ・読書会－国際問題・環境問題・異文化理解等について自ら知識を深め、考え、協議し発表する技術を学んだ。
- ・ディベート－討議することによって自分の考えを確かにし、他者の考え方から学んで幅広いものの見方や考え方を身につけるとともに、伝える技術を学んだ。【添付資料1, 2】
- ・社会人講演会－「社会と私」をテーマにした社会人講演会から学び、自分と社会との関わりについて分析・考察を試みた。その後、「社会と私」をテーマに小論文を完成させ、クラスで輪読後、優秀作品を学年全体場で発表した。【添付資料3】
- ・国際交流－平成23年10月に、本校学校長が温州中学（中華人民共和国温州市）を訪問し、姉妹校提携を確認した。【添付資料4】
- ・生徒会活動－姉妹校である温州中学と電子メールによる交流を行った。
- ・部活動－平成23年8月に、韓国昌原（チャンウォン）市からの留学生に対し、茶道や空手道など日本文化の紹介を行った。また、平成24年2月には、呉市国際交流協会主催による、「第9回国際交流フェスタINくれ」に英会話部員および有志18名が参加し、日本文化の紹介、異文化体験、スタンプラリーなどを行った。
- ・海外研修参加－ESD（持続発展教育）日米青年交流プログラム（高校生対象）に、本校2年生の生徒1名が参加する予定である。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用 □ ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。 ■ 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
 - 自主制作教材
 - インターネットによる情報検索，新聞，雑誌
 - 関連書籍
 - 討議
 - プレゼンテーション

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)
平成 23 年 10 月に、温州中学(中華人民共和国温州市)との姉妹校提携を確認した。

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など)